

(様式1)

学校名	福島県立須賀川支援学校	校長	橋本 淳一
住所	〒962-0868 須賀川市芦田塚13番地の5		
TEL	0248-76-2511	URL	https://sukagawa-sh.fcs.ed.jp

本校は、県内唯一の病弱特別支援学校であり、昭和48年に病気治療中の子どもの学習を保障する場として教育が始まりました。昭和～平成～令和と時代は変わりましたが、本校が歩んできた歴史と病弱教育の理念を大切に、地域で共に学び共に生きる教育を実践しています。

取組の概要

～地域と共にある学校を目指して～

本校では、須賀川市の伝統行事「松明あかし」に地域の青年会や町内会、企業やロータリークラブの方々と共に参加をしています。「松明あかし」は須賀川城落城の際の戦没者を弔う伝統行事として、420年余続く晩秋の夜空を焦がす火祭りとして全国に誇る行事であり日本三大火祭りの一つとされています。

内容

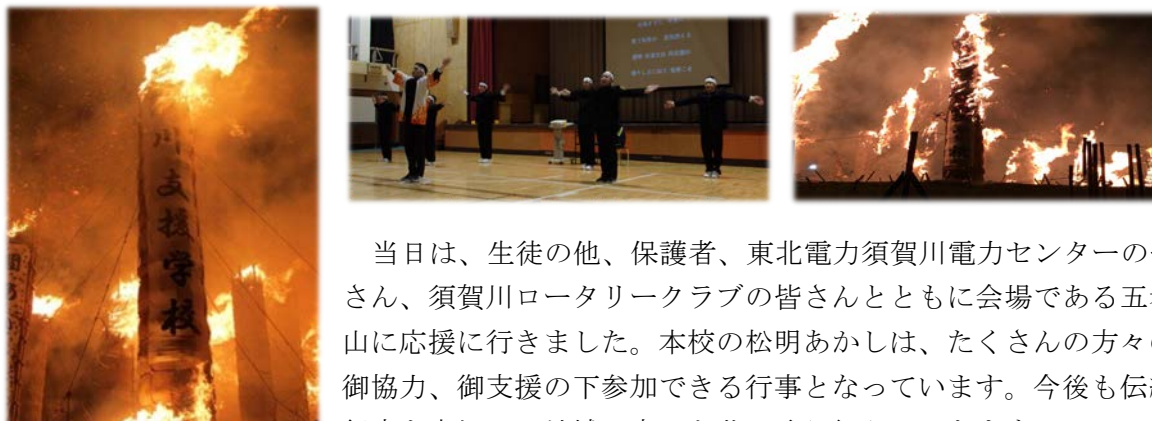
～松明あかしへの参加～

生徒たちは、松明あかしへの参加をとおして、地域の方々との交流が図られるとともに地域の一員である意識の高まりも見られています。11月の本番に向けては、6月から松明製作が始まり、萱刈りやゴザ縫い、骨組み作りなど一連の製作に当たっては、保護者や東北電力須賀川電力センターの皆さんにも御協力をいただきました。11月9日の当日は、30本の松明に次々と火が灯り、会場は炎の赤々とした光に包まれました。大迫力の火祭りになり、生徒達は製作してきた松明が燃え尽きるのを見届けました。

<松明の製作>



<松明あかし>



当日は、生徒の他、保護者、東北電力須賀川電力センターの皆さん、須賀川ロータリークラブの皆さんとともに会場である五老山に応援に行きました。本校の松明あかしは、たくさんの方々の御協力、御支援の下参加できる行事となっています。今後も伝統行事を大切に、地域の方々と共に取り組んでいきます。

作成

2019年11月